

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	881	調整池管理業務経費	会計	01	一般会計
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする	款	08	土木費
担当部課名	建設部 道路河川課		項	03	河川費
作成者氏名	松山 宗達	連絡先	目	03	準用河川改修対策費
			細目	101	準用河川管理経費
			細々目	03	調整池管理業務経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	開発等による市移管調整池の維持管理業務の執行	開発等、市移管調整池の維持管理業務により、自然災害等への十分な備えが図られる
本年度事業内容	市管理調整池の浚渫及び草刈等管理業務を進める	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 (委託先:)	根拠法令・要綱等
市内の類似施設		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	1	0	0
人件費合計(A)	7,200	0	0
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	31	0	0
その他	31	0	0
合計(A+B)	7,231	0	0
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財	31	0	0
一般財源	7,200	0	0
上記①～③に関する特記事項			
平成18年度の組織改善により、平成17年度で完了			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
調整池浚渫等実施箇所数	箇所	1	—	—			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
調整池浚渫等実施箇所数	住民満足度を指標とすべきであるが、把握が困難なため、成果として判断できる本指標を採用	箇所	1 目標 (1)	—	—
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成18年4月の組織改善により、平成17年度で完了

評価	必要性	4	調整池の維持管理業務を進めることで、自然災害等への十分な備えができ、計画的な浚渫を実施することが、業務の達成も確実で、効率的であった	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		